



MI TSU KU RA



謹賀新年

今年も宜しくお願い申し上げます



三倉産業(株)

ありがとうございます



毎度、ご注文ありがとうございます。

大豆や片栗粉、でん粉類等のご用命は、

担当者又は 022-232-6151 お待ちしてます!!



弊社は、新型コロナウイルス感染対策として、3つの密を避ける行動を取り、皆様に安心して商談して頂けるように心がけ、対応して参ります。



三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL: <http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>



みつくうら



大豆価格が約 6 年半ぶりの高値

シカゴ大豆価格は、4 ヶ月間上昇が続き、12 月 28 日現在で 12.7 ドルと夏時点の約 1.5 倍になった。シカゴ大豆が 12 ドル台を最後につけたのは 2014 年 8 月なので、現在の水準は約 6 年半ぶりの高値となる。

ここまで高騰している理由はいろいろ推察されている。大きな理由として考えられるのは、中国の輸入・消費量が増えていること。COVID-19（新型コロナウイルス）の影に隠れて他の伝染病はほとんど報道されていないが、中国では 2019 年から 20 年春にかけてアフリカ豚熱（ASF）という伝染病が豚の間に流行し、中国は豚肉の供給を安定させるため、これまで以上に豚の飼育を増やす政策を実施。豚の飼育用として大豆をこれまで以上に輸入し、それが価格高騰の一因になったと見られる。しかしそれだけではなく、世界各国の大規模緩和による過剰マネーが先物市場にも入り込み、大豆も買われて価格が上昇しているという見方もある。

2012 年には大豆価格が高騰し 1 ブッシェル=18 ドルに接近しており、これが史上最高値であった。この時はアメリカの大豆生産地で干ばつや猛暑があり、生産量が落ちたことが高騰の原因だった。

2020 年の高騰もまだ 12 ドル台なので、日本の家計を直撃するほどの高値ではない。しかし日本人がよく食事にする味噌や豆腐といったものは大豆を原料としており、かつ日本はほとんどを輸入している。だから大豆価格が本当に高くなれば家計にとっても問題となる。12 ドルレベルではまだ大きな問題にならないが、現在の価格上昇が続き将来 15 ドルや 18 ドルになったら大きな問題になるかもしれない。
(iFOREX より抜粋)



2 年産大豆初回入札は 1 万円越え、落札率 100%、大粒は軒並み 1 万円台

日本特産農産物協会は 25 日、令和 2 年産大豆で初入札となる、12 月入札結果を発表した。

それによれば、60 kg 当たりの平均落札価格(消費税抜き)は、普通大豆で 1 万 430 円、特定加工用大豆で 9,658 円、合計では 1 万 225 円となり、前年同月の 8,000 円台後半の落札価格から 1,000 円以上上昇したこととなる。

また、今回入札は北海道、東北、北陸銘柄中心の上場だったが、元年産終盤の落札価格水準を上回る。上場数量は 1,158t と少なく、落札率は 100%となった。

普通大豆の銘柄別では、最も上場数量の多い北海道とよまさかり大粒が 1 万 545 円、青森おおすず大粒が 1 万 145 円、新潟里のほほえみ大粒が 1 万 15 円と、天候の影響で全国的に小粒化傾向が指摘されていることもあって、大粒は軒並み 1 万円台の高値を付けている。中粒も 9,000 円台の高値圏となった。
(大豆油糧日報より抜粋)



三倉産業株式会社

仙台市若林区卸町 1-4-7 TEL 022-232-6151

URL:<http://www.mitk.co.jp/mitukura> E-mail: mitk@mitk.co.jp

<< 「豆」がメロディーを奏でると「豊」という字ができます >>